

環境仕様 CL250 【 】内はE-Clutch

基本情報	車名・通称名		ホンダ・CL250	
	乗車定員(人)		2	
	車両型式		8BK-MC57	
	エンジン	型式	MC57E	
		総排気量 (cm ³)	249	
		種類	水冷4ストロークDOHC4バルブ単気筒	
		使用燃料	無鉛レギュラーガソリン	
		最高出力 (kW[PS]/rpm)	18[24]/8,500	
		最大トルク (N・m[kgf・m]/rpm)	23[2.3]/6,250	
	駆動装置	変速機	常時噛合式6段リターン	
	車両重量 (kg)		172 【175】	
	備考		-	
環境性能情報	燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値:定地燃費値*2(km/h)		47.0 (60) 〈2名乗車時〉
		WMTCモード値★(クラス)*3		34.6 【34.0】 (クラス 2-2) 〈1名乗車時〉
	排出ガス	適合規制レベル		平成32年規制に適合
		WMTCモード規制値 (g/km)	CO	1.00
			HC	0.10
			NMHC	0.068
			NOx	0.060
		参考		
		エンジン改良		
		二次空気供給装置		
		三元触媒(モノリス)		
		シールド式ブローバイ・ガス還元装置		
		燃料蒸発ガス抑止装置		
		車載式故障診断装置		
	騒音	適合規制レベル		平成28年規制に適合
		加速騒音規制値 (dB)		国連協定規則第41号第5改定版による。
		参考		-
	環境負荷物質削減	鉛※1		自工会2006年目標達成済 (60g以下)
		水銀※2		自工会目標達成済
		六価クロム		自工会目標達成済 (2008年以降使用禁止)
		カドミウム		自工会目標達成済 (2007年以降使用禁止)
		※1 平均的乗用車の鉛使用量は1,850g(バッテリーを除く) ※2 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外 (ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメータ、 ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯)		
環境への取り組み	リサイクル		1992年から新規開発機種ごとに3R事前評価システムに基づいてチェックを実施し、その向上を図っています。また、可能な限り小さな樹脂部品にまで材料名表記を実施しています。	

■ 国土交通省届出値を記載。(★の項目はHonda公表諸元)

■ 排出ガス - 適合規制レベル

排出ガス適合規制レベル(国土交通省の許可を取得した規制値)と走行モード(二輪車モードまたはWMTCモード)に基づく規制値を記載。規制名称または規制開始年を記載。

■ 騒音 - 適合規制レベル

適合規制レベルとして加速騒音規制値を記載。

*1 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。

*2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。

*3 WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。

※この環境仕様書は2025年9月現在のものです。

▶ 「環境」への取り組みページへ (<http://www.honda.co.jp/environment/>)

▶ 「環境仕様データ」トップページへ (<http://www.honda.co.jp/motor-environment/>)

【BLUE SKIES FOR OUR CHILDREN】 (<https://www.honda.co.jp/environment/blueskiesforourchildren/>)